

## これまでに食道がんの治療を受けた患者さんへ 【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院 食道胃外科では「ロボット支援下食道切除術における短期成績の検討」という研究を行っております。この研究は、ロボットを使用した食道切除術の短期合併症を調べることを主な目的としています。そのため、過去に食道がんの治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、食道がんの方で、西暦 2021 年 7 月 1 日から西暦 2024 年 5 月 30 日の間に食道胃外科で食道切除術を受けた方です。

- ・ 利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。  
診断名、年齢、性別、腫瘍部位、組織型、ステージ、術前術後治療、手術術式、術後合併症、術後再発の有無と部位、リンパ節郭清範囲、手術時間
- ・ 収集期間：研究実施許可日～西暦 2024 年 5 月 30 日
- ・ 試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院 那須元美（研究責任者：峯 真司）

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・ 研究実施期間 研究実施許可日 ~ 西暦 2026 年 3 月 31 日まで
- ・ 利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、食道胃外科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

この研究は当院のみで行う自主研究です。 順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究責任者：順天堂大学大学院医学研究科上部消化管外科学 峯 真司）

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、研究対象者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代り

に対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

**【問い合わせ先】**

順天堂大学大学院医学研究科上部消化管外科学 電話：03-3813-3111

研究担当者：峯 真司